

令和7年度 長岡高校スーパーサイエンスハイスクール

名 称	アメリカ合衆国 ハワイ海外研修
日 時	令和8年2月24日(火)～3月1日(日) 4泊6日
会 場	アメリカ合衆国 ハワイ州 ハワイ島・オアフ島
対 象	1年生 普通科9名 理数科6名 計15名
目 的	世界的に特徴のある自然環境を持つハワイにおいて、生物・火山・気象・天体観測等のフィールドワーク、先端科学技術体験、海外大学での研修と科学研究発表、現地大学生との交流等を通じて、科学の観察技能・課題解決力およびコミュニケーション能力を高め、グローバルな視野と国際感覚を身につける。
日程・内容	2月24日(火) 出国・オアフ島着 パールハーバー・ビジターセンター 講義・見学
	 <p>正面ゲートにて</p>  <p>降伏文章調印の解説</p> <p style="text-align: right;">ハワイ島へ移動</p>
	2月25日(水) モクパーパ・ディスカバリーセンター 講義・実習
	 <p>ハワイ諸島と海洋汚染についての講義</p>  <p>アホウドリが吐き出したものを分析</p>
	イミロア天文学センター 講義・見学
	 <p>エントランスのタイル画の解説</p>

2月26日(木)

ハワイ火山国立公園 フィールドワーク



黒砂海岸の解説と観察



1974 溶岩流の観察



LavaTube の解説 これから地下へ



火口の噴火の様子を見学

2月27日(金) オアフ島へ移動

ハワイ大学マノア校 プレゼンテーション指導・研究発表会



発表資料について指導

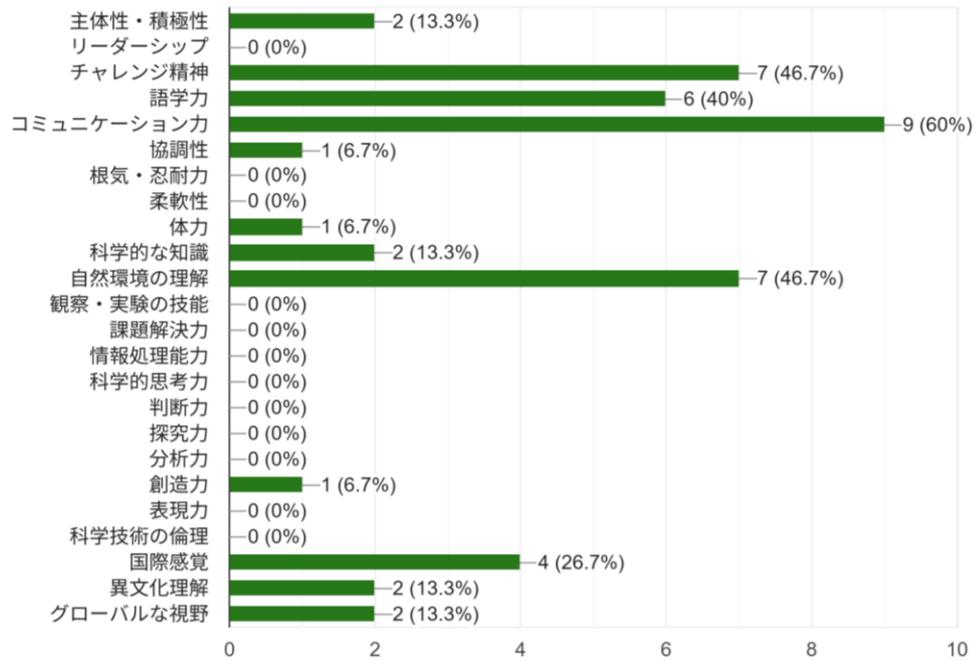


科学研究の発表会



2月28日(土) ~ 3月1日(日) オアフ島発・帰国

研修を通して特に向上したと思う項目を3つ以内で選ぶ。



アンケート評価

評価

項目別では、「コミュニケーション力」「チャレンジ精神」「自然環境の理解」「語学力」「国際感覚」の回答が多かった。生徒自己評価によると、研修の目的に示した項目の内、「コミュニケーション力」「国際感覚」は達成できたものの、「課題解決力」「観察・実験の技能」「グローバルな視野」は達成したとは言いにくい。しかし、モクパーパパ・ディスカバリーセンターで実習に取り組む姿勢、キラウエア火山でのフィールドワークにおける講師への積極的な質問、ハワイ大学での学生との活発なディスカッションを通じたプレゼンテーション資料のブラッシュアップなど、研修中の生徒の活動の様子から見て、おおむね目的は達成できたと考える。

在校生へのメッセージ・感想など

- ・英語を話すことができるだけでなく、英語を通して戦争の歴史やハワイの自然について学ぶことができるとても良い機会だったと思います。何事にも積極的に取り組むことが一番大切だと思います。
- ・日本では絶対に体験することができないことや、自分の英語力を試すことができる良い機会になります。また、1日1日違うことをしてその体験一つ一つが濃いものなので絶対に後悔しないハワイ研修になると思います。
- ・全ての活動でためになり、英語を使うことや現地の景色を見ることで新たな知識が増えたり、学校では経験できないような素晴らしい体験ができたりするのでとても良かった。
- ・とても楽しく、多くの学びを得られました。ハワイの自然環境の壮大さを肌で感じることができ、研修に参加して良かったと思いました。ハワ

イの歴史や火山、海を大切にしていきたいと思い興味を持ったので、日本に帰ってからも学びを繋げて行きたいです！英語を使ってハワイの人の暖かさを知れたのも良かったです。ハワイが大好きになりました！！

- 最初は日本とは違う環境にとっても不安を感じていたけれど、実際に行ってみると親切な人がとてもたくさんいて、活動内容も面白くて本当に楽しい研修になりました。勇気を出して、申し込んでよかったと思える研修でした。自分の英語力がとても上がったという実感はあまりないけれど、英語への興味が深まり、もっと英語で話せるようになりたいと思いました。英語学習のモチベーションを高めるきっかけにもなり、とてもいい経験になったと感じます。